

報道関係者の皆様へ

2015 年 1 月 吉日

雛まつりのお菓子

3 月 3 日は節句「雛まつり」。女の子の健やかな成長を願う、歴史ある行事です。とらやでは、雛まつりにちなんだ菓子を期間限定で販売いたします。今年の雛まつりは、ぜひ彩り豊かで可愛い雛菓子とともに楽しみください。



◆ 季節の羊羹 中形『雛衣』^{ひなごろも}

平安時代、貴族の女性は衣を重ね、その色合わせの華麗さを競い楽しみました。

「雛衣」は、お雛様の美しく艶やかな衣を黄・緑・紅・白・紫の5色で表しています。

販売期間：2015 年 2 月 4 日～3 月 3 日

販売店：とらや全店

価格：1 本 2,106 円



◆ 小形羊羹 『ひいな』

内裏雛・三人官女・桜橘を可愛らしく描いた雛まつり限定のパッケージでお楽しみください。

販売期間：2015 年 2 月 4 日～3 月 3 日

販売店：とらや全店

価格：各 1 本 260 円

5 本入 1,404 円

10 本入 2,700 円

種類：写真右から

小倉羊羹『夜の梅』

蜂蜜入羊羹『はちみつ』

黒砂糖入羊羹『おもかげ』

※価格はすべて税込です。



◆ ひなおり
『雛折』

「左近の桜」と「右近の橘」をあしらった道明寺羹を、華やかな折箱におさめました。

販売期間：2015年2月25日～3月3日

販売店：とらや全直営店・全売店
(一部店舗を除く)

価 格：1折 2,646円



◆ ひなだい
『雛台』

小形羊羹『夜の梅』と『おもかげ』を竹皮で包み、台に盛り付けました。雛壇に彩りをそえます。

販売期間：2015年2月25日～3月3日

販売店：とらや全店(一部店舗を除く)

価 格：1台 3,068円



◆ さくらもち
『桜餅』

小麦粉を水溶きし、薄くのばして焼いた生地で御膳餡を包み、塩漬けした桜葉で巻きました。桜葉の香りが春の訪れを感じさせます。

販売期間・店舗：

東京地区 生菓子取扱店 2015年2月25日～4月5日

京都地区 生菓子取扱店 2015年2月25日～3月31日

その他一部店舗でも期間限定で販売いたします。

詳細はお問い合わせください。

価 格：1個 411円

◆ ひなせいろう 『雛井籠』

「雛」には「小さい、愛らしい」という意味もあります。小さく愛らしい菓子を小箱にお詰めしました。一段から五段まで、お好きな数だけ重ねてお使いいただけます。



販売期間：2015年2月25日～3月3日

販売店：生菓子取扱店・その他一部店舗

価格：一段 1,610円

二段 3,057円

三段 4,504円

四段 5,951円

五段 7,398円

【奥】薯蕷製『笑顔饅頭』(御膳餡入)

【手前右】和三盆糖製『脹雀』

【手前左】三種詰合せ

右から、求肥製『桃の里』(白餡餡入)

煉切製『仙寿』(白餡入)

道明寺製『雛てまり』(白餡入)

※京都地区では一部内容が異なります。

★雛まつりのルーツ、上巳の節句

雛祭りは「上巳の節句」とも呼ばれ、その起源は、三月初めの巳の日（上巳）に水辺で穢れや災いを祓う中国の習慣といわれています。平安時代の宮中では、この日に紙などの人形に穢れを移して流す禊が行なわれました。やがて人形は美しく作られるようになり、雛（人形）遊びと融合して室内に飾る雛人形へと変わっていきました。

★桃と雛まつりの関係

上巳の節句は桃の節句ともいわれます。ちょうどさかりの桃の花を愛でることもありますが、桃花酒を飲むのは、病を除き長寿を願うといった祓いの意味もあるのです。

中国では、桃は邪気を祓い、百鬼を制すと信じられていました。また多くの実を結ぶ多産な木であることから、桃はおめでたいものとされてきたのです。

とらやの雛菓子にも、桃の形をかたどった『仙寿』、桃の花が咲き乱れる里の風景を表わした『桃の里』などがあります。

雛まつりは五節句の中でも、女性にとって特別な日。ご家族やお友だち同士とパーティーをしたり、雛菓子を贈り合うのもおすすめです。雛まつりには雛菓子を楽しみ、日本古来の行事に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

＊取材に関する問い合わせ先＊

株式会社 虎屋 社長室 広報課

住所：東京都港区赤坂 4-9-22 電話：03-3408-4128 FAX：03-3796-1548

E-mail：kouhou@toraya-group.co.jp

<http://www.toraya-group.co.jp/>